

令和2年5月13日

新型コロナウイルス感染症対策に関する大学等の対応状況について

※調査時点 令和2年5月12日（火）20時00分時点

1. 授業開始に際しての対応状況について

全体の約9割の大学等において、学生を集めて行う通常の授業の開始時期等を延期している。例年通りの時期に実施するとしている大学等でも、ほとんどが、遠隔授業の実施を決定又は検討している。

	授業の開始時期を延期	例年通りの時期で実施	
		遠隔授業を実施・検討	その他感染予防に配慮
国立大学	78校 (90.7%)	8校 (9.3%)	0校
公立大学	87校 (82.9%)	14校 (13.3%)	0校
私立大学	715校 (87.0%)	86校 (10.5%)	1校 (0.1%)
高等専門学校	50校 (87.7%)	7校 (12.3%)	0校
(全体)	930校 (86.9%)	115校 (10.7%)	1校 (0.1%)

(※) 表中の割合は、全国の学校数（短期大学部は母体大学と同一として集計）を母数としている。回答率は約97.8%であり（全1070校中1046校から回答）、表の合計値は100%とならない。
「授業の開始時期を延期」には、時期を延期した上で遠隔授業を実施する学校を含む。
公立大学・私立大学には、それぞれ短期大学を含む。

2. 遠隔授業の活用に関する検討状況について

多様なメディアの高度な利用などを通じて、教室外の学生に対して行う授業（遠隔授業）の活用については、ほぼ全て（96.6%）の大学等で実施又は検討する方針となっている。

	遠隔授業を実施する	検討中	実施予定はない
国立大学	71校（82.6%）	15校（17.4%）	0校
公立大学	58校（55.2%）	43校（41.0%）	0校
私立大学	536校（65.2%）	254校（30.9%）	12校（1.5%）
高等専門学校	43校（75.4%）	14校（24.6%）	0校
（全体）	708校（66.2%）	326校（30.5%）	12校（1.1%）

（※）表中の割合は、全国の学校数（短期大学部は母体大学と同一として集計）を母数としている。回答率は約97.8%であり（全1070校中1046校から回答）、表の合計値は100%とならない。公立大学・私立大学には、それぞれ短期大学を含む。